

技術支援事例 No.70 / 製造技術

「浦添てだ桑茶」の開発

支援の背景

公益社団法人浦添市シルバー人材センターは、浦添市が平成18年度より行っていた「ものづくりタウン計画」養蚕事業を、平成22年度より受託し、浦添市伊奈武瀬にある「サン・シルク」にて、桑栽培から蚕の飼育、絹織物の素材となる絹糸の生産を行いました。更に、第6次産業化を目指して、夏場の桑葉を活用した商品化と販売業務を計画する中、桑葉の茶および抹茶の開発について、当センターへ技術協力依頼がありました。

支援内容

浦添市が行う養蚕事業・桑関連商品開発において、商品企画、開発スケジュール、製造工程、ライン構築、加工室レイアウト、開発部会への参加等の面で技術協力をし、桑の茶葉原料および抹茶原料の開発支援を行い、4商品に活用する事ができました。



浦添てだ桑茶



浦添てだ桑抹茶



浦添てだ桑ちんすこう



浦添てだ桑
パウンドケーキ

本商品は沖縄県産シマグワ葉を100%使用した風味豊かな焙煎茶です。夏はアイスで冬はホットで、お食事やおやつと一緒に楽しみ下さい。また、ノンカフェインなので寝前やリラックスしたい時にもオススメです。

品名 浦添てだ桑茶	
名称	桑茶
原材料	桑葉（沖縄県産）
内容量	35g
賞味期限	枠外に記載
保存方法	直射日光・高温多湿を避け 移り香にご注意下さい。
製造者	浦添市シルバー人材センター 養蚕事業所
TEL: 098-943-0623 FAX: 098-943-0624	

美味しい飲み方

煮出す場合

●約80℃のお湯に、本商品2g(小さじ1杯)を入れ沸騰しない程度にゆっくりと煮出して下さい。



急須の場合

●本商品2gを急須に入れて熱湯を注ぎ、約2分程蒸らしてからお飲み下さい。



〈取り扱い上のご注意〉

お茶は鮮度が大切です。

開封後はお早めにお飲み下さい。

てだ桑とは…

てだこ(太陽の子)の樹として知られている
沖縄県浦添市で誕生したシマグワ食品のこと。

※本商品は沖縄工業高等専門学校との共同研究
及び沖縄県工業技術センターの技術協力により
開発されたシマグワ葉原料を使用しています。

製品裏面に「工業技術センターの
技術協力により開発された」と記載

支援の成果

①浦添市、(公社)浦添市シルバー人材センター、浦添市商工会議所、他関連団体と、国立沖縄工業高等専門学校および当センターとの連携により、2素材、4アイテムの商品化に成功し、地域密着型商品として平成24年8月7日に記者発表しました。

(琉球新報:平成24年8月8日5面掲載・沖縄タイムス:平成24年8月10日15面掲載)

②[ひとづくり][ものづくり][まちづくり]による[地域力]の育成に貢献しました。